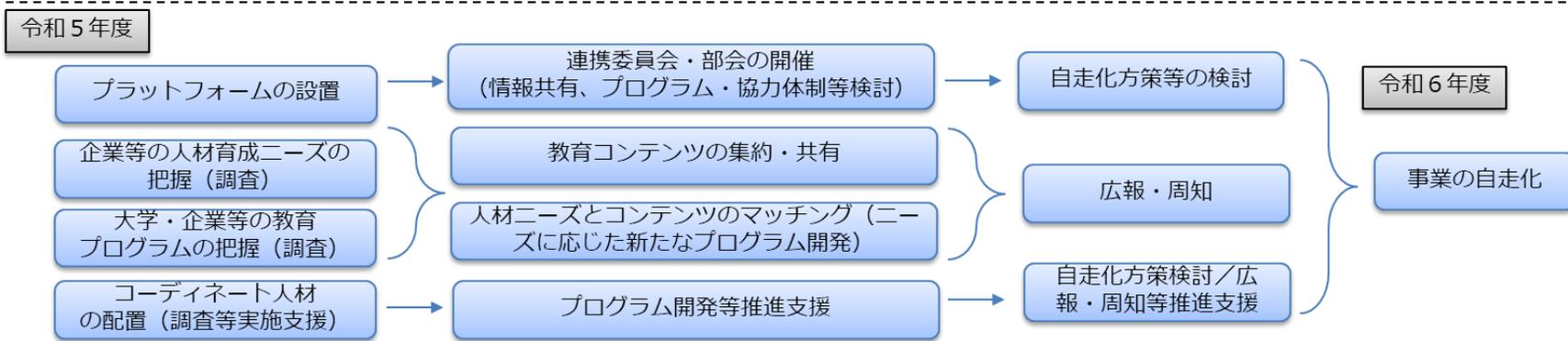
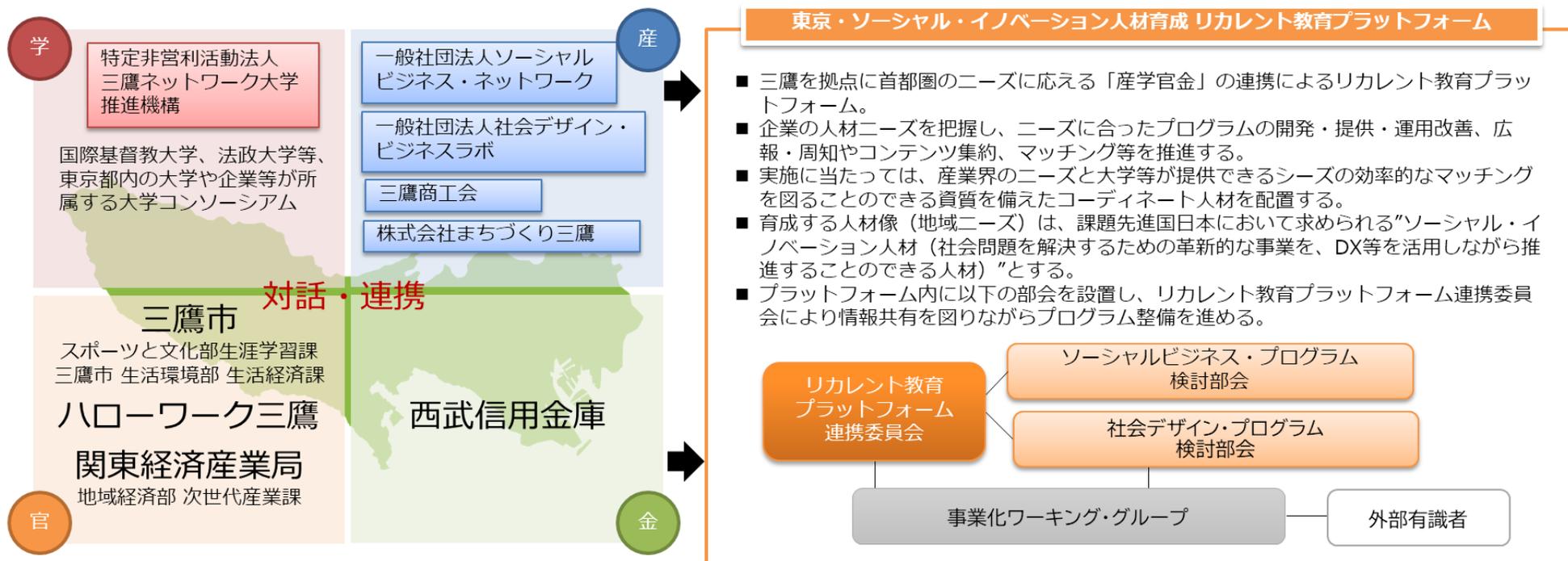


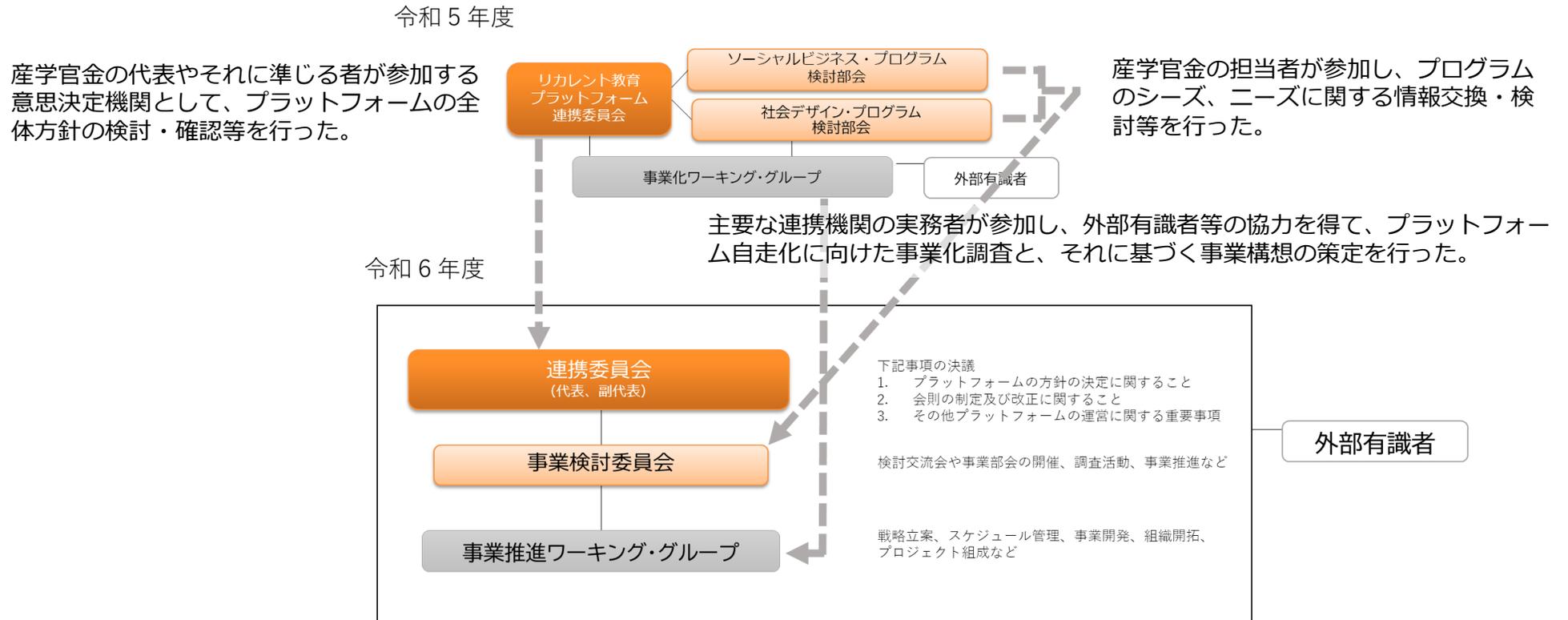
事業の概念図

申請時の想定に基づき滞りなく事業を実施し、令和6年3月1日に設立会議を開催するに至った。(※下記は申請時の事業概念図)



プラットフォーム構築イメージ

令和5年度の検討結果に基づき、機関名と役割を改良する形でプラットフォームを構築した。



また特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構において、「リカレント教育に関する取り組み方針」を策定するとともに、機構内に、実務を担当する職員3名で構成する運営コアチームを設置した。

地域に分散している人材ニーズの調査・把握

個人及び企業に対する調査を通じて、地域におけるリカレント教育に関して求められている教育内容や人材像を把握した。

求められている教育内容等の把握

- 個人に対する調査
- 対象：東京、神奈川、千葉、埼玉在住の15歳以上306名
- 調査項目：学習状況、学習ニーズ、ソーシャル・イノベーションに関連する活動状況、ソーシャルイノベーション人材育成に関連する各種プログラムに関する関心

- 「現在行っている仕事に必要な知識やスキルを得る」ために、「平日夜間」、「10～20時間未満」の学習を、「5,000円～10,000円未満」程度の予算で求めている。
- 受講形態は会場、オンライン、eラーニングに希望の偏りはない。
- 約4割が「所属する企業や組織からの情報提供」を求めている。
- ソーシャルイノベーションに関連する活動状況は、「活動を行っている」で約2割、「行うための準備をしている」、「行っていないが関心がある」を合わせて約2割。
- 教育内容としてニーズが高いのは、下記となっている。
 - SDGs／C S R／ESG
 - 社会的課題把握
 - N P O／プロボノ／ボランティア
 - 地方創生／まちづくり／スマートシティ
 - AI／ChatGPT
 - 多様な働き方（起業／兼業／副業、他）

求められている人材像等の把握

- 企業に対する調査
- 対象：主要な連携機関の会員企業112社
- 調査項目：社会貢献や地域振興等への取り組み状況、社会貢献や地域振興等に取り組む部署等の設置状況、社会貢献や地域振興等に取り組むことのできる人材育成状況、等

- 約4割が「ソーシャルビジネス等、本業の中での事業開発や事業推進に取り組むことのできる人材の育成を行っている」、「現在は育成を行っていないが、今後行いたいと考えている」と回答。
- 約3割が「広く社会課題に関する知識を得て、課題解決のための行動や応援ができる人材の育成」、「ソーシャルビジネス等、本業の中での事業開発や事業推進に取り組む人材の育成」を希望。
- 従業員に習得を期待する知識や能力としては、約6割が「SDGs等の社会課題解決に関する概要や、環境や教育、福祉など、個別の社会課題の状況についての知識」と回答。約5割が「環境や教育、福祉などの社会課題に対し、事業として取り組み、事業開発や推進を行うための知識やスキル」と回答。
- 従業員の参加を希望する内容として、約4割が「大学や教育機関が実施するプログラム」と回答。
- 約7割が「国や行政等からの資金的支援（プログラム受講費補助等）」を期待すると回答。

教育コンテンツの集約・共有

三鷹ネットワーク大学の会員である教育・研究機関、主要な連携機関の会員企業等に対する調査、2つの検討部会の開催等を通じて教育コンテンツの集約を図った。

また、産学官金の代表及びそれに準じる者が参加するリカレント教育プラットフォーム連携委員会の開催や、ウェブサイトの公開等を通じて情報共有を図った。

【リカレント教育プラットフォーム連携委員会について】

【委員】

特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構 理事長 鈴木 典比古 氏

特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構 副理事長 土屋 宏 氏 (三鷹市副市長)

特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構 常務理事 兼 事務局長 鎮目 司 氏

三鷹市 スポーツと文化部調整担当部長 兼 生涯学習課長 齊藤 真 氏

三鷹市 生活環境部生活経済課 課長 立花 省二 氏

三鷹商工会 会長 岩崎 守利 氏

株式会社まちづくり三鷹 副社長 田口 智英 氏

経済産業省 関東経済産業局 地域経済部 次世代産業課 次世代産業係長 川崎 聡也 氏

三鷹公共職業安定所 業務部長 君波 英保 氏

西武信用金庫 理事長 高橋 一朗 氏

一般社団法人 社会デザイン・ビジネスラボ 代表理事 中村 陽一 氏

一般社団法人 社会デザイン・ビジネスラボ 事務局長 三尾 幸司 氏

一般社団法人 ソーシャルビジネス・ネットワーク 代表理事 町野 弘明 氏

【委員会日程】

第1回：2023年10月11日(水) 15:00~17:00 三鷹ネットワーク大学にて

第2回：2024年3月1日(金) 15:00~17:00 プラットフォーム設立会議として開催
三鷹ネットワーク大学にて



「ソーシャル・イノベーション人材育成 リカレント教育プラットフォーム(仮称)」構築事業(特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構)

人材ニーズとコンテンツのマッチング

教育・研究機関と企業等が参加する2つの検討部会を設置し、会合での情報交換や議論を通じて人材ニーズとコンテンツのマッチングを図った。

ソーシャルビジネス・プログラム検討部会

【委員】

明治大学 経営学部 事務室 高橋 洋平 氏
 杏林大学 地域交流課 天蔵 千晴 氏
 一般社団法人インディペンデント・プロデューサーズ・ギルド 代表
 倉増 京平 氏
 一般社団法人2025PROJECT 代表理事 福井 崇人 氏
 西武信用金庫 地域協創部 推進役 小淵 康博 氏
 NECネットエスアイ株式会社 総務部社会貢献・エリアコミュニケーショングループ 担当課長 林 淳一 氏
 オイシックス・ラ・大地株式会社 コーポレートコミュニケーション部 部長 大熊 拓夢 氏
 損害保険ジャパン株式会社 経営企画部 サステナビリティ推進グループ リーダー 田中 絢子 氏

【検討部会日程および検討内容】

第1回：2023年11月 29日(水) 10:00～12:00 三鷹ネットワーク大学およびオンラインにて 主に育成する人材像について
 第2回：2024年 1月 23日(火) 15:00～17:00 三鷹ネットワーク大学およびオンラインにて 主に提供するプログラムについて

社会デザイン・プログラム検討部会

【委員】

法政大学(総務室秘書課) 法政大学リカレント教育オフィス長 専門職大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授 高田 朝子 氏
 東京農工大学 未来価値創造研究教育特区(FLOuRISH) 准教授 跡部 悠未 氏
 東京農工大学未来価値創造研究教育特区(FLOuRISH) 特任講師 原 孝友 氏
 iGRAM代表取締役/立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科 客員教授 梅本 龍夫 氏<ライフデザイン>
 志事創業社 代表 臼井 清 氏<アートエデュケーション>
 ソシオメディア株式会社/人間中心設計推進機構(HCD-Net) 理事長/豊橋技術科学大学 客員教授 篠原 稔和 氏<HCD / DX>
 株式会社 まちづくり三鷹 産業支援グループ マネージャー 吉田 巴里子 氏
 株式会社 文伸 代表取締役社長 川井 伸夫 氏
 日本郵便株式会社三鷹上連雀郵便局 局長 桑原 直純 氏
 株式会社NTTデータ サステナビリティ経営推進部シニア・スペシャリスト 金田 晃一 氏
 愛知製鋼株式会社 スマートカンパニー スマート事業統括部 市場開拓室 竹島 彰吾 氏
 株式会社JSOL HR本部 人財開発部 シニアスペシャリスト 高須 邦臣 氏

【検討部会日程および検討内容】

第1回：2023年12月 13日(水) 13:00～15:00 三鷹ネットワーク大学およびオンラインにて 主に育成する人材像について
 第2回：2024年 1月 26日(金) 15:00～17:00 三鷹ネットワーク大学およびオンラインにて 主に提供するプログラムについて

広報・周知

ウェブサイトを設置し、プラットフォームやプログラムの紹介を行った。
また三鷹ネットワーク大学の令和6（2024）年紀要に情報を掲載予定。

【「東京・ソーシャル・イノベーション人材育成 リカレント教育プラットフォーム」ウェブサイト】
<https://socialbusiness-net.com/TSIRP>



コーディネーターの配置

三鷹ネットワーク大学推進機構に3名のコーディネーターを配置することに加え、主要な連携機関より、東京都内の社会的企業家/NPOの会員組織である「一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク」、東京都内のソーシャル・イノベーション事業開発を希望する企業の会員組織である「一般社団法人社会デザイン・ビジネスラボ」より、それぞれ1名ずつ外部コーディネーターを配置し、各々の知見や人的ネットワークを活かし、教育・研究機関と大学等とのコーディネートを行った。

三鷹ネットワーク大学推進機構の3名のコーディネーターに対しては、コーディネーターとしてのスキルを向上させるための研修を実施予定。

【外部コーディネーター】

ソーシャルビジネス・ネットワーク



町野 弘明
(一般社団法人ソーシャル
ビジネス・ネットワー
ク 代表理事)

国内外のリカレント教育の事例調査等から「三鷹ネットワーク大学」の構想設計、設立を支援。また現在まで東京大学、立教大学を始めとした都内各大学のリソースを活かした企業の人材育成やと企業との研究開発、事業開発等に従事。2010年には、日本初のソーシャルビジネス事業者を中心とした経済団体「一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク(SBN)」の設立にも関わり、専務理事・事務局長に就任。2021年、代表理事に就任。

社会デザイン・ビジネスラボ



三尾 幸司
(一般社団法人社会デザ
イン・ビジネスラボ 事務
局長)

ITコンサルティングを手掛ける株式会社JSOLに所属しつつ、2022年、立教大学との連携により、社会デザイン×DXの手法による企業の人材育成や新規事業開発の支援等を行う「一般社団法人社会デザイン・ビジネスラボ」を設立し事務局長に就任。一方で、働き方改革やダイバーシティなどの推進活動に取組み、企業や地域で講演活動を行う。NPO法人コチカラ・ニッポンにて、NTTデータやAIGなどの企業でファミリーデーや地域イベント、PTAで子ども向けのキャリア教育やビジネスワークショップを実施。厚生労働省「イクボスアワード2016特別奨励賞」を受賞。

【プログラム検討部会を通じた 大学と企業等とのコーディネート】



取組の年間実績

令和5年度

